

# 各地区における現地事業の概要 ①

参考資料1-1

実施地区	サービス概要	主体	利用可能な情報端末	位置特定技術	提供データ	NWD延長	作成(収集)方法	更新方法	今後(予定)
H25 福島県 福島市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NWD上のバリア情報を活用し歩行注意箇所を地図上に表示</li> <li>・バリアの程度を動画で説明し、利用者の実感に即したコンテンツを作成</li> </ul>	土湯温泉 観光協会	iPhone タブレット(iPad、 Android端末) 携帯電話 PC	GPS Wi-Fi QRコード タグ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設のバリアフリー情報</li> <li>・トイレ休憩施設の案内</li> <li>・バリアフリー経路案内</li> <li>・通行注意箇所案内</li> <li>・バス運行情報</li> <li>・現在地近傍施設案内</li> </ul>	6.7km	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会を通じてバリア情報を収集</li> <li>・㈱環境総合テクノスがNWD作成、システム構築を担当</li> </ul>	観光協会がデータ更新を含め運用	市の都市再生整備事業(ソフト事業)として運営費確保できるよう取り組む。
H25 東京都 狛江市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が設定する歩行条件に合わせ目的地までの歩行ルート案内や、市内巡回バス「こまバス」と連携した案内を実施</li> <li>・こまバスのバス停38か所にNFCタグを設置し、バス時刻表、運行情報、降車バス停の情報を提供</li> </ul>	狛江市	スマートフォン タブレット(iPad、 Android端末)	GPS Wi-Fi NFCタグ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリー経路案内</li> <li>・市の施設情報</li> <li>・店舗及び観光情報</li> <li>・トイレ、AED設置情報</li> <li>・バス運行情報</li> </ul>	16.6km	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO法人が市保有データや、ボランティアセンターから情報を収集</li> <li>・ユーシーテクノロジー(株)が独自アプリ「ココシル」を狛江に展開</li> </ul>	NPO等の市民団体組織がCMSを使いデータを更新	次年度以降の事業計画を運営委員会(市が責任者)を中心に検討
H25 静岡県 下田市	車いす利用者を含めた外国人観光客及び日本人観光客の街歩き観光を実現するサービスを提供する。	NPO法人 伊豆のせんたんコンシェルジュ	スマートフォン	GPS Wi-Fi	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行空間ネットワークデータ</li> <li>・観光地及びその周辺施設(道の駅、トイレ等)</li> </ul>	6.8km	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地協議会が提供データを調査。NWDは協議会が現地にて測量を実施。</li> <li>・SB(株)の既存システムを使用</li> </ul>	NPO法人が当面情報を更新	定期的に協議会を開催し継続する。さらに、市役所と連携し防災へ取り組む。

# 各地区における現地事業の概要 ②

実施地区	サービス概要	主体	利用可能な情報端末	位置特定技術	提供データ	NWD延長	作成(収集)方法	更新方法	今後(予定)
H25 兵庫県 豊岡市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同一の地図上にバリアフリールートと代替ルートの2つを表示させ、バリアはアイコンで表示</li> <li>・電子透かしQRを用い、観光地の景観に配慮</li> </ul>	NPO法人 但馬国出石観光協会	スマートフォン	GPS Wi-Fi	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリー経路案内</li> <li>・出石皿そば店舗のバリアフリー情報</li> </ul>	7.6km	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光協会が中心にデータを収集し、コンサル会社がNWDを構築</li> <li>・NTT-AT専用のアプリやシステムを使用</li> </ul>	観光協会がCMSを用いたデータ更新を含め運用	観光協会の予算内で事業を継続
H25 島根県 松江市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障がい者の歩行を音声と振動で支援し、現在地、目的地までの距離、方向について情報提供</li> <li>・松江市内の5社のバス事業者の路線図及びバス停の時刻表を地図上に重ねて表示</li> </ul>	NPO法人 プロジェクトゆうあい	iPhone (てくてくナビ) スマートフォン タブレット、PC	GPS (Wi-Fi)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリー情報</li> <li>・路線バス情報</li> <li>・街歩き観光情報</li> <li>・視覚障がい者向け推奨ルート</li> </ul>	26.3km	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO法人が保有する既存データを活用</li> <li>・NPO法人が自らNWDを調査し、システム構築</li> </ul>	NPO法人が当面情報を更新	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の関連部署と協議しコンテンツの充実を図る</li> <li>・Android対応を検討</li> <li>・アプリ有償化を検討</li> </ul>
H24 北海道 旭川市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車いすを使用して観光される方々を対象に、動物園内の坂を避けた道案内の提供</li> <li>・旭川駅構内や駅周辺のバリア情報を画像や動画を含め情報提供</li> </ul>	シスコン・カムイ(株)	PC スマートフォン 携帯電話	GPS	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光拠点内のバリア情報(トイレ情報)</li> <li>・災害避難情報</li> </ul>	約5km	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車いす使用者がNWDを計測</li> <li>・トイレ等の情報は伊勢市と同様の団体が独自に調査保有</li> </ul>	運営主体がデータ更新を実施	夏と冬期2つのバージョンを検討中

# 各地区における現地事業の概要 ③

実施地区	サービス概要	主体	利用可能な情報端末	位置特定技術	提供データ	NWD延長	作成(収集)方法	更新方法	今後(予定)
H24 福島県 いわき市	<ul style="list-style-type: none"> <li>湯本駅前やスパリゾートハワイアンズ内で車いす使用者や観光客を対象に歩行者移動支援の実現</li> <li>いわき緊急時避難ナビと連携し、緊急時の情報通知機能による安心感の提供(実証実験)</li> </ul>	いわき湯本温泉観光協会	スマートフォン (iPhone Android)	GPS (Wi-Fi)	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光店舗情報</li> <li>推奨ルート情報</li> <li>避難関連情報(避難所、病院、AED、公的施設)</li> </ul>	約 12km	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光協会が中心となり情報を収集</li> <li>NWDは計測を含めシステム開発企業が実施</li> </ul>	観光協会がデータを更新	システム維持管理の運営資金の確保を模索
H24 群馬県 渋川市	<ul style="list-style-type: none"> <li>坂道や石段の多い温泉街で、地図・ARカメラ・音声を用い、さらに巡回バスとも連携した「まち歩きガイド」の実現</li> <li>日、中(繁体)、英の多言語コンテンツ提供によるインバウンド強化</li> </ul>	渋川伊香保温泉観光協会	スマートフォン (iPhone、 Android)	GPS (Wi-Fi)	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光推奨ルート</li> <li>バリアフリー経路案内</li> <li>施設詳細情報</li> </ul>	約 10km	<ul style="list-style-type: none"> <li>店舗施設情報は観光協会を通じて情報を入手</li> <li>NWDは計測を含めシステム開発企業が整備</li> </ul>	観光協会の運営事業の中でデータ更新を実施	当面は市の地域振興施策の中で市及び観光協会予算から運営費を捻出
H24 三重県 伊勢市	<ul style="list-style-type: none"> <li>パーソナルバリアー基準に基づく、バリア情報の提供に主眼を置いたサービス構想</li> <li>伊勢神宮内のオリジナルイラストマップを用いた宮内及び周辺地区のバリアフリー情報の提供</li> </ul>	伊勢志摩バリアフリーツアー	スマートフォン (Android)	GPS (Wi-Fi)	<ul style="list-style-type: none"> <li>伊勢神宮内のバリア情報</li> <li>車いす対応駐車場</li> <li>施設店舗情報</li> <li>経路案内(健常者・車いす)</li> </ul>	約5km	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本バリアフリーセンターが全国のトイレ情報等を収集・インターネット上に公開</li> <li>経路探索システムには国交省プログラムを活用</li> </ul>	トイレ等の情報は更新も含め、運営主体に集まる仕組みでデータ更新も実施	全国各地のバリアフリーツアーセンターとの連携

# 各地区における現地事業の概要 ④

実施地区	サービス概要	主体	利用可能な情報端末	位置特定技術	提供データ	NWD延長	作成(収集)方法	更新方法	今後(予定)
H24 奈良県 明日香村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車いすや自転車と健常者の歩行経路を区別してルート案内し、エリア外からのGoogle Maps APIによる歩行ルート案内との連携を実現</li> <li>・飛鳥駅前のバス停のQR等、多くの場所からサイトに誘導し、HTML5ベースのWEBコンテンツとして情報提供</li> </ul>	明日香村	PC スマートフォン (iPhone Android) iPad 携帯電話	GPS(Wi-Fi) ・QRコードタグ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経路案内(徒歩・自転車・車いす)</li> <li>・遺跡等の観光情報</li> <li>・施設店舗情報</li> <li>・トイレ休憩所情報</li> <li>・バス停レンタサイクル案内</li> </ul>	約 53km	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明日香村が中心となり既存データを収集</li> <li>・大学の学生の協力を得てNWDの計測を実施</li> </ul>	村からの委託により(財)明日香村地域振興公社がデータ更新	明日香村の事業としてシステム継続を検討中
H23 函館地区 (北海道 函館市)	函館観光地区において、移動制約者への観光まち歩き支援のためのバリアフリー環境の構築	(一社)北海道開発技術センター	携帯電話	GPS QRコード タグ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経路案内</li> <li>・観光施設情報</li> <li>・NWDのバリア情報に基づく注意喚起情報</li> </ul>	40.0km	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データは協議会メンバーを通じて入手</li> <li>・運営主体がNWD計測及びシステム構築を実施</li> </ul>	運営主体がデータ更新を実施	サーバ経費及びデータ更新費の確保ができないため停止中

# 各地区における現地事業の概要 ⑤

実施地区	サービス概要	主体	利用可能な情報端末	位置特定技術	提供データ	NWD延長	作成(収集)方法	更新方法	今後(予定)
H23 銀座地区 (東京都中央区)	ユニバーサルデザインのまちづくりに向けた取組みの一環として、以下の課題を実施 ・車いす利用者や高齢者、ベビーカー利用者の方を対象としたバリアフリー経路案内を地図や音声案内等で提供 ・視覚障がい者への移動支援情報等の提供	ユーシーテクノロジー(株)	ユビキタス・コミュニケーション(UC)	無線マーカー 赤外線マーカー Wi-Fi	・経路案内(車いす・健常者) ・観光施設情報 ・NWDのバリア情報に基づく注意喚起情報	31.5km (地上・地下)	・NWDは過年度データ整備された国交省データに協議会メンバーが新たに計測したデータとを統合 ・運営主体が保有するシステムを用いカスタマイズ	運営主体がデータ更新を実施	実証実験は終了。「東京ユビキタス計画」の中で展開を計画
H23 宇治地区 (京都府宇治市)	京都を訪れる子連れ、孫連れ、親連れの観光客を対象に、誰もが観光できる街づくりを推進	京都フラワー協議会 ツーリズム	iPhone	GPS Wi-Fi	・経路探索・観光施設情報 ・NWDのバリア情報に基づく注意喚起情報	4.0km (嵐山：6.2km)	・NWDは測量業者が計測しデータ整備 ・GoogleMapsの経路探索機能を利用	運営主体がデータ更新を実施	嵐山・宇治地区から他地区へ地域に特化した情報発信として展開中
H23 長崎地区 (長崎県長崎市)	・路面電車の低床車両の位置情報を利用者に提供して利便性を向上 ・低床車両利用者の乗車意思を運転手に伝達することでICTを利用したバリアフリー化を促進 ・電停周辺のバリア情報、バリアフリー情報、観光関連情報を提供	長崎電気軌道(株) 長崎県立大学	スマートフォン 携帯電話 PC	GPS	・低床車両の位置情報 ・低床車両への乗車意思情報 ・電停周辺のバリアフリー情報 ・電停周辺の観光情報	約5km	・運営主体が基本となりコンテンツ情報を収集 ・システム開発は大学を中心とした別技術をカスタマイズ	運営主体がデータ更新を実施	・軌道・側道上の光ファイバーの活用 ・観光指標への場所情報コードの活用等